



FMC

立派なたまねぎを、  
たくさん育てました。

野菜散布用殺虫剤

ベネビア® OD

powered by

CYAZOPYR®  
ACTIVE INGREDIENT



- 1 速効性** 害虫の食害を速やかに止めます。
- 2 浸透性** 葉の中まで有効成分が届きます。
- 3 残効性** だらだら発生する害虫にも効果を示します。



## ■適用害虫と使用方法 (適用表から一部抜粋)

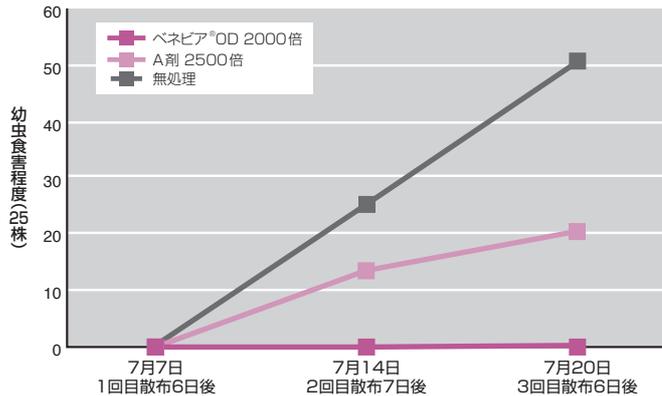
2019年6月現在

| 作物名  | 適用害虫名                        | 希釈倍数  | 使用液量         | 使用時期     | 本剤の使用回数 | 使用方法 | シアントラニプロロールを含む農薬の総使用回数 |
|------|------------------------------|-------|--------------|----------|---------|------|------------------------|
| たまねぎ | ハモグリバエ類<br>アザミウマ類<br>ハスモンヨトウ | 2000倍 | 100~300ℓ/10a | 収穫14日前まで | 3回以内    | 散布   | 3回以内                   |

その他の適用作物：キャベツ、はくさい、だいこん、ブロッコリー、トマト、ミニトマト、きゅうり、ピーマン、レタス、ねぎ、いちご、えだまめ、だいず、やまのいも、かんしょ、ばれいしょ、かぼちゃ、たばこ

## 試験事例

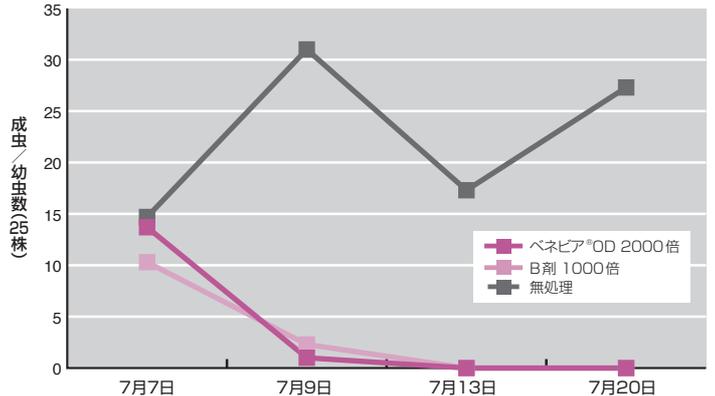
### ●たまねぎ/ネギハモグリバエに対する効果



2016年 道総研中央農業試験場  
 【試験概要】発生状況：少→多 定植：4月30日(品種：オホーツク222)  
 区制：25株/区 3反復 処理日：7月1、7、14日  
 処理方法：150ℓ/10aを背負い式動力噴霧器で散布展着剤としてグラミンSを3300倍で加用した。  
 調査日：7月7、14、20日  
 調査方法：各区25株について、最も被害が大きい葉の被害程度指数を調査し、食害程度を算出した。  
 指数0：被害なし、1：わずかに被害が認められる、2：被害が明らかに認められる、3：被害が目立つ、4：被害が著しい 食害程度=Σ(指数×当該葉数)/(最大指数×調査用数)×100

ベネビア<sup>®</sup>ODは、対照薬剤に勝る効果で、無処理と比べても効果は高かった。葉害は認められなかった。

### ●たまねぎ/ネギアザミウマに対する効果



2018年 (一社)北海道植物防疫協会  
 【試験概要】発生状況：少 区制：1区98株 3反復  
 試験場所：北植防研究農場 処理：7月7日、7月13日の2回、所定濃度の薬液を背負式動力噴霧器で  
 発生状況：少 160ℓ/10a相当量散布。散布後に降雨は無かった。  
 品種：オホーツク222 調査：7月7日(散布前)、7月9日、7月13日、7月20日に1区25株の抽  
 播種：3月9日 移 植：4月26日 出心葉を含む3葉に寄生する成虫数及び幼虫数を調査した。

ベネビア<sup>®</sup>ODは、対照とほぼ同等の効果で、無処理に対して効果が高かった。葉害は無かった。

## 混用事例(たまねぎのみ抜粋)

品種、栽培条件、使用濃度、使用時期などにより結果が異なる可能性があります。したがって、本表で「葉害がない」ということを保証するものではありません。あくまでも混用知見の一例として考えていただきますようお願いいたします。

|     |               |     |                |     |              |     |         |
|-----|---------------|-----|----------------|-----|--------------|-----|---------|
| 殺菌剤 | アグリマイシン100水和剤 | 殺菌剤 | シルバキュアフロアブル    | 殺菌剤 | ベトファイター顆粒水和剤 | 展着剤 | KKスッテカー |
|     | アグレプト液剤       |     | スターナ水和剤        |     | ベルコート水和剤     |     | アイヤーエース |
|     | アフエットフロアブル    |     | ストロビーフロアブル     |     | ベンレート水和剤     |     | アプローチB1 |
|     | アミスター 20フロアブル |     | スミレックス水和剤      |     | ポリベリン水和剤     |     | グラミンS   |
|     | オルフィンフロアブル    |     | セイビア-20フロアブル   |     | ランマンフロアブル    |     | ササラ     |
|     | オンリーワンフロアブル   |     | ダコニール1000フロアブル |     | リドミルゴールドMZ   |     | スカッシュ   |
|     | カセット水和剤       |     | デビュー乳剤         |     | リベロ水和剤       |     | ニーズ     |
|     | カンタスDF*       |     | トップジンM水和剤      |     | レーバスフロアブル    |     | ブラボー    |
|     | グリーンダイセンM水和剤  |     | バリダシン5液剤       |     | ロブラール水和剤     |     | ブレイクスルー |
|     | グリーンペンコゼブ水和剤  |     | ファンタジスタ顆粒水和剤   |     |              |     | まくびか    |
|     | ザンプロDMフロアブル   |     | プロポーズ顆粒水和剤     |     |              |     | ミックスパワー |
|     | シグナムWGD       |     | フロンサイドSC       |     |              |     | ラビデン3S  |
|     | ジマンダイセン水和剤    |     | ベジセイバー         |     |              |     | ワイドコート  |

※使用直前の混用なら問題なかった

## 使用の際の注意事項

- アルカリ性の農薬や肥料との混用はさけてください。
- やむを得ず、他の薬剤と混用する場合には、事前に葉害の有無を十分確認してから使用してください。特に、銅剤との混用は葉害を生じるおそれがあるので、混用はしないでください。

●ラベルをよく読んでください。 ●記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。  
 ●空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。 ●防除日誌を記載しましょう。

©2019 FMC Corporation. All Rights Reserved. FMC、FMCロゴ、<sup>®</sup>を付した商標は、FMC Corporationまたはその米国およびその他の国の子会社・関連会社の登録商標です。

